

注意 県警からのお知らせ

令和7年6月12日(木)

《注意喚起!危機を回避せよ!》

《最近の手口の事例紹介!》

最近の手口を知ること、不審電話や金銭の要求を受けた時に冷静な対応をとることができます。

また大切なお金を守り、しいては、詐欺被害を回避することができます。

別添のとおり

最近の事例の一部

をお知らせいたしますので、ご参考としてください。

【被害に遭わないために】

- ★ 警察はSNSやメッセージアプリで連絡することは絶対にありません。
- ★ 警察は警察手帳や逮捕状の画像を送ることは絶対にありません。
- ★ 警察はSNSで裸になれなどと要求することは絶対ありません。
- ★ 大人も「いかのおすし」で詐欺被害から身を守りましょう!
- ★ まずは冷静に!
- ★ 「突然の脅し文句には、筋がない」
「突然の儲け話には、裏がある」
「突然の友達申請には、愛がない」
と覚えておきましょう!

～みんなで守る!みんなで防ぐ!詐欺被害!～



い 「行かない」
相手の言いなり
のままATMには
行きません。

か 「買わない」
相手に言われて
電子マネーは買
いません。

の 「乗らない」
うまい話には絶対
に乗りません。

お 「押さない」
怪しいサイトやURL
を押しません。

すぐしらせる
おかしいと思ったら
家族や警察に!!

《県警ホームページ》



鹿児島県警
生活安全企画課犯罪抑止対策室
TEL 099-206-0110

うそ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の最近の手口について

手口	うそ電話詐欺（オレオレ詐欺未遂）
<p>1の 内 容</p>	<p>令和7年5月中旬、相談者（鹿児島県在住、60歳代、女性）の勤務先の固定電話に「010」から始まる国際電話番号から着信があり、電話に出ると厚生労働省職員の「ヤマナカ」と名乗る男性から「今年1月10日に石川県にある病院でゾルピレムを処方されていますよね。処方されている量が違法ですので、明日から保険証が使えなくなります。」などと言われた。</p> <p>相談者が身に覚えがないことを伝えたところ、確認する旨告げられ、一旦、電話が切れた。</p> <p>その後、再度、ヤマナカから電話がかかってきて、「今回は特別に警察に繋がります。」と言われた。</p> <p>後刻、石川県警の「アサクラ」と名乗る男性から電話があり、「詐欺事件で逮捕されている男のグループにあなたの保険証が悪用されている。あなたもそのグループの一員としてリストにあがっている。LINEで事情聴取する。」などと言われたことから、指示されたLINEアカウントを追加し、やりとりを続けた。</p> <p>相談者は、これらの話が本当なのかと不安に思い、知人に相談したところ「詐欺ではないか。」と言われたことから、警察に相談し、被害を免れたもの</p>
<p>注 意 点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談者は、一人で悩まず、<u>知人に相談したことで被害に遭わずに済んでいます。警察官を名乗る者から電話で「捜査対象となっている。リストにあがっている。」などと言われたら、落ち着いて電話を切って、警察相談専用電話（#9110）や最寄りの警察署、交番に御相談ください。（一人で悩まず、誰かに相談することが大切です。）</u> ・ <u>警察は、LINE等のSNSで連絡することはありません。</u> ・ 「010」や「+」で始まる国際電話番号を利用した被害も多発していますので、<u>固定電話は、国際電話の発着信を無償で休止できる国際電話不取扱手続を行い、携帯電話は、国際電話の着信規制が可能なアプリを利用してください。</u>
手口	うそ電話詐欺（架空料金請求詐欺）
	<p>令和7年4月下旬、被害者（鹿児島県在住、20歳代、女性）のスマートフォンに「収入UP情報局」というLINEアカウントから副業斡旋サイトを紹介するLINEメッセージが届いた。</p>

	<p>被害者は、副業に興味があったことから、そのメッセージを開くと「仮登録ありがとうございます。」とメッセージが届き、さらに、誘導に従い「RIN@ご案内」、「公式キャリアプラス」というLINEアカウントを追加した。</p> <p>その後、「公式キャリアプラス」のLINEアカウントとのやりとりで、副業の内容は、インターネットで出品されている商品を購入し、それを他の出品者より安く売るというセドリというものだということが分かった。</p> <p>また、被害者のスマートフォンに「050」で始まる電話番号から電話があり、電話に出ると「キャリアプラスのタニガワ」と名乗る男性から、副業を始めるまでの流れの説明を受けた。</p> <p>被害者は、プラン5という他のプランよりももらえる報酬が高く、登録料に100万円がかかるプランを申し込み、タニガワの指示で100万円を支払うために必要という暗号資産取引所のビットバンクと暗号資産ウォレットであるメタマスクのアプリをインストールし、アカウントを作成した。</p> <p>被害者は、100万円を支払うために、まず、クレジットカードのキャッシングで借りた30万円で暗号資産のイーサリアムを購入し、タニガワに指定された暗号資産アドレスに送信した。</p> <p>残りの70万円の支払いについて、タニガワに相談したところ、タニガワからiPhoneの部品等を購入して、それを高値で売却して利益を得る方法を教えてもらい、被害者は、その方法で36万円を工面し、再度、暗号資産のイーサリアムを購入して指定された暗号資産アドレスに送信した。</p> <p>被害者は、さらに、不足分のお金について、タニガワから「サポートというサイトが代わりに34万円を支払うこと。セドリをして、34万円をサポートに返済すること。」を指示されたが、被害者がこの副業の内容を友人に話したところ、「詐欺ではないか。」と言われたことから、被害者は不安になり、インターネットで自分自身の状況を検索した。</p> <p>検索した結果、このような犯罪の手口があることがわかり、警察に届け出たもの</p>		
2	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="279 1579 427 1630">手口</td> <td data-bbox="427 1579 1402 1630">SNS型投資詐欺</td> </tr> </table>	手口	SNS型投資詐欺
手口	SNS型投資詐欺		
事案	<p>令和7年2月頃、被害者（鹿児島県在住、60歳代、男性）がインターネットを利用していたところ、有名な投資家の顔写真が載った「お金が倍増する。」といった広告を見つけ、その広告を開いた。</p> <p>広告には、LINEのURLが添付されており、被害者は、そのURLを開き、「B10投資のパイオニア」というLINEグループに入った。</p> <p>そのLINEグループ内では、「タカハシ」や「サトウ」というアカウントの人物から投資のことやさくら資産成長計画というプロジェクトを始めるといった説明を受けた。</p>		

3 の 内 容	<p>被害者は、タカハシにプロジェクトに参加することを伝えると、タカハシから株取引をするための専用アプリをインストールするように言われたことから、指示されたとおり同アプリをインストールした。</p> <p>その後、被害者は、タカハシから指定された銘柄の株の購入や指定された時期に株を売却することを繰り返し、合計8回、総額1,055万円をタカハシに指定された口座に振り込んだところ、アプリ上の利益は上昇を続け、4,000万円を超えるまでになった。</p> <p>被害者は、アプリ上で取引を続けていたが、アプリ内で出た利益を勝手に使われたような表示になったり、アプリ内の口座が勝手に凍結されたような表示になり、その凍結解除費用等を新たに請求されたりしたことから、詐欺の被害に遭ったと気付いたもの</p>		
4 の 内 容	<table border="1" data-bbox="279 745 1402 801"> <tr> <td data-bbox="279 745 422 801">手 口</td> <td data-bbox="422 745 1402 801">SNS型ロマンス詐欺</td> </tr> </table> <p>令和7年3月下旬、被害者（鹿児島県在住、20歳代、男性）がマッチングアプリで知り合った「李」と名乗る人物とLINEで連絡を取り合っていたところ、4月上旬になって、李から「私はネットショップのサイトを運営していて、多くの利益を出している。あなたもしてみませんか。」と誘われた。</p> <p>被害者は、少しでもお金を稼ぎたいと思い、李からの誘いを受けた。</p> <p>その後、李からショップ運営に関するサイトを教えてもらい、アカウント登録を行った後、ショップの運営方法として「お客から注文が入るので、その商品の仕入れ代金を支払ってもらおう。仕入れ代金を支払えば、商品が発送され、仕入れ代金と売却金額の差額が利益になる。」と説明を受けた。</p> <p>被害者は、李から言われたとおり、仕入れ代金をサイトに入金するため、合計9回、約360万円分の暗号資産を送金した。</p> <p>被害者は、5月上旬になって、サイト内から利益分の出金をしようとしたところ、李から「高額商品の仕入れ代金を支払わないと出金できない。」と言われたことから、自分自身で自由に現金を出金できないのはおかしいと思い詐欺の被害に遭ったと気付いたもの</p>	手 口	SNS型ロマンス詐欺
手 口	SNS型ロマンス詐欺		
注 意 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSやマッチングアプリ等を通じて親密に連絡を取り合っていたとしても、<u>一度も会ったことのない人から現金や暗号資産等を要求された場合は、詐欺を疑い、警察や家族、知人に相談してください。</u> ・ 暗号資産をだまし取られる被害も増加しています。 暗号資産交換業者を利用する際は、<u>金融庁・財務局に登録された事業者であるかを金融庁・財務局のホームページで確認してください。</u> ・ <u>マッチングアプリ等で知り合った後、早い段階でLINEに誘導された場合は詐欺を疑ってください。</u> 		

